

2018年11月

会 員 各 位

日本音楽療法学会
研修・講習委員会
委員長 高山 仁

2018年度 日本音楽療法学会研修・講習会のご案内

拝啓

会員各位におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、本年度の日本音楽療法学会主催の研修・講習会の概要についてご案内いたします。

「人と音楽を探求する—音楽療法におけるクリニカルな視点—」をテーマに掲げ最終年度となる今研修・講習会は、講義・演習・講演と3つの内容で計画しました。1日目(土)は児童と高齢者の研究がテーマです。今回は「研究の発想から考察までを、当日参加の皆様方とともに考え、仕上げていく」という試みです。A会場では、児童を対象とし「個人」に焦点をあて、質・量、そして混合的研究にチャレンジします。担当は高山です。B会場では、高齢者を対象とし、「基礎研究と実践のつながり」についての理解を深め、参加の皆様の各事例を振り返ることにチャレンジします。担当講師は森川泉氏です。

2日目は会場をホールに移し、午前中は河瀬諭氏に「音楽のコミュニケーション」と題し、合奏や鑑賞でのコミュニケーション方略と効果、また音楽によるコミュニケーションが心や身体に与える影響等についてお話しいたします。2コマ目は音楽療法に役立つ編曲法の講義・演習を松田昌氏にお願いしました。松田氏は電子オルガン奏者・作編曲の草分け的存在であり、近年は「鍵盤ハーモニカ」を使った楽しいパフォーマンスを支える音楽的要素について執筆発信されております。副題として『カエルの合唱』から『りんご追分』まで〜として、子どもから高齢者までの実践の助けになること確実です。

午後は「ことばと動作の時間構造～日常の中のアンサンブル～」というテーマで細馬宏通氏にご講演をお願いしました。細馬先生は介護現場でのフィールドワークを通して、介護する側とされる側の相互行為の在り方を身体動作分析という手法で解明しています。私たちの臨床にも応用可能な観察評価や的確なタイミングの声掛け、そしてオノマトペによる現象や動作の「時間構造」など、「神業」とよばれる関わり方の正体を学びたいと思います。また最後は、研修・講習委員会委員長による3年間の「まとめ」です。私たちは、音楽療法の素晴らしさや必要性を確信しているからこそ、視野を拡げさらなるチャレンジを課して成長したいと考えています。多くの会員の方々の参加を心よりお待ちしております。 敬具

《申し込み、受講について》

- 以下の案内および裏面をご参照の上、指定されている申込期間内に、同封の払込取扱票に必要事項を記入して、受講料を郵便局よりお振り込みください(会費払込取扱票を使用しないでください)。後日、受付用証明書となる葉書をお送りいたします。定員に達して参加できない場合も連絡いたします。
※払込取扱票への会員番号は必ず記入してください。1月6日以前は受け付けいたしません。
- 先着順で受け付け、募集定員になり次第、または、申込締切日をもって締め切ります。
- 1日参加でお申し込みの場合は、9日(土)、10日(日)のいずれかをお選びいただき、払込取扱票通信欄の□に✓を必ずご記入ください。
- 1日目(土曜日)を受講される方は、払込取扱票の「土曜 希望会場」の欄で受講希望会場を必ず選択し、□に✓を入れてください。なお、お申込の時点で希望会場が満席だった場合、もう一方の会場で受講するか、1日目(土曜日)は受講しないか、どちらかに必ず✓を入れてください。なお、どちらにも✓が無い場合は、もう一方の会場での受講に振り分けとさせていただきます。この払込取扱票への記入によって1日目の受講を取り止めにされた場合、1日目の受講料は全額ご返金いたします。
※両日参加を申し込まれ、1日目について満席だったにより受講取り止めとなった場合でも、2日目(日曜日)の参加は有効です。
- 受講料振込後の上記以外のキャンセルは、キャンセル料(2,000円)を引いた金額をお返しいたします。また、指定されている“キャンセル期限”以降は、一切返金できませんのでご注意ください。
- 学会認定資格申請を目指す方は、受講後にレポート提出をすることで、レポートポイントがプラスされます。資格更新の方にはこのルールは該当しません。なお、受講証は後日郵送されます。

2018年度 一般社団法人日本音楽療法学会 研修・講習会

1. 講習対象者：正会員、学生会員
2. 日 時：2019年2月9日(土) 13:00～17:00 2月10日(日) 9:00～16:00
3. 会 場：東邦音楽大学川越キャンパス (〒350-0015 埼玉県川越市今泉84)
JR 埼京線・川越線「南古谷」駅下車、徒歩10分
1日目：16号館 講義室 2日目：14号館 グランツザールホール
4. 講 師：高山 仁、森川 泉、河瀬 諭、松田 昌、細馬宏通 (敬称省略)
5. プログラム

2019年2月9日(土) 講義室 定員各会場150名(予定) ※A・B会場共、講義・演習1・2通しの受講となります。

受付12:00～	A会場 (児童領域)	B会場 (成人・高齢者領域)
13:00～13:10	挨拶・ガイダンス	挨拶・ガイダンス
13:10～14:40	講義・演習1 「個人セッションにおける質・量、混合研究への 試み～セッションへのフィードバックを目的と した研究法を探る～」 高山 仁 たかやま音楽療法研究所 主宰	講義・演習1 「基礎研究と実践のつながり ～事例に存在する研究の課題～」 森川 泉 名古屋芸術大学 准教授
14:40～15:00	休憩	休憩
15:00～16:30	講義・演習2 同タイトル	講義・演習2 同タイトル
16:30～17:00	質疑応答・討議	質疑応答・討議
17:00終了		

2019年2月10日(日) グランツザールホール 定員600名

受付08:30～	
09:00～09:15	挨拶・連絡事項
09:15～10:45	講演1 「音楽のコミュニケーション」 河瀬 諭 大阪大学大学院人間科学研究科 招聘研究員 ヤマハ音楽研究所研究員
10:45～11:00	休憩
11:00～12:30	講義・演習 「音楽療法に役立つ編曲法 ～『カエルの合唱』から『りんご追分』まで～」 松田 昌 名古屋音楽大学 客員教授
12:30～13:30	昼食・休憩
13:30～15:30	講演2 「ことばと動作の時間構造 ～日常の中のアンサンブル～」 細馬宏通 滋賀県立大学人間文化学部 教授
15:35～15:55	まとめ 日本音楽療法学会 研修・講習委員会 委員長
15:55～16:00	閉会 連絡事項

*都合により一部講師、内容の変更が生じることがあります。ご了承ください。

*今回の会場は前年度に引き続き、東邦音楽大学(川越キャンパス)となります。

東京駅から大宮経由で約60分(乗り換え時間を含めず)かかりますので、余裕をもってご参集ください。

*土・日、学内食堂の営業がありません。土曜日は昼食を済ませてからご来場ください。日曜日は昼食を持参されることをお勧めします。日曜日の昼食時は16号館の一部講義室が使用できます。尚、ゴミは各自でお持ち帰りいただきますようお願い致します。ホール内での飲食は禁止されておりますので、予めご承知おきください。

6. 受講料について

下記のように参加日によって受講料が異なります。お間違えのないようにお納めください。

① 9日(土)のみ参加の場合：8,000円 ② 10日(日)のみ参加の場合：10,000円

③ 両日参加の場合：15,000円

7. 定員について(先着順) 1日目：300名 2日目：600名

8. 申込み/受講方法：表面を参照

9. 申込み受付期間：2019年1月7日(月)～1月30日(水)(受講料振込み締切)

★必ず、受付期間内にお申し込み下さい。

10. キャンセル期限：2019年1月31日(木)(2月1日以降のキャンセルは返金できません)